

核物質防護に関する不適合情報

2023年1月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/12/08	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/15	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。	2022/12/21	